

明木村
民必携
歌
謠
集

Y 231
G 2
館内

Y231

078
13
3755

明 木 村
民 必 携



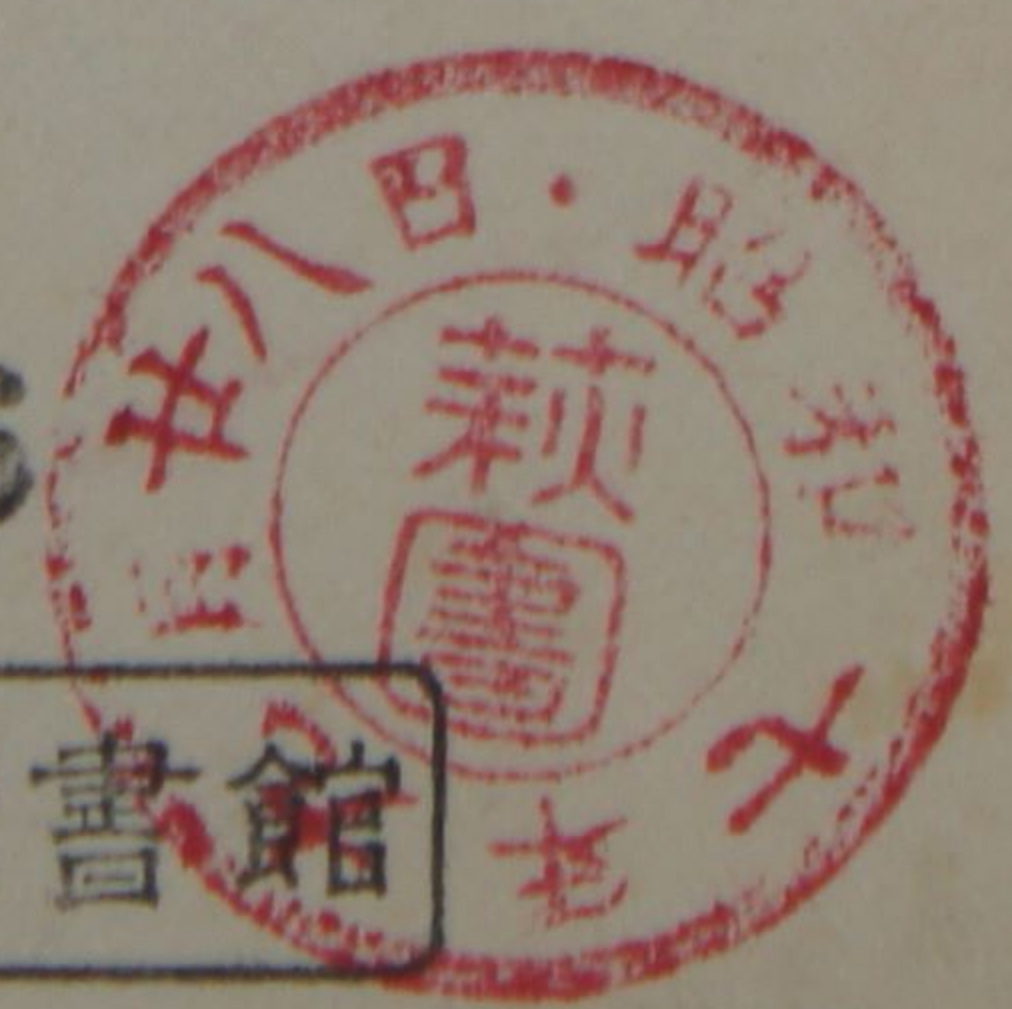
歌謠集

龍口吉良氏
寄贈

以 印
代 刷
騰 寫



34636



賴市立圖書館

明木村 民必携 歌謠集

目次

一、君が代	一
二、勅語奉答	二
三、一月一日	三
四、紀元節	三
五、天長節	四
六、明治節	五
七、建國節	六
八、帝國在郷軍人會會歌	八
九、山口縣青年訓練所歌	九
一〇、令旨奉答の歌	二
一一、防長青年規	三
一二、防長青年歌	三

一三、神社參拜唱歌	一五
一四、黄泉の武士	一六
一五、皇軍の歌	一七
一六、始業式	一九
一七、終業式	二〇
一八、仰げば尊し	二一
一九、螢の光	二二
二〇、貴く生きん	二三
二一、野の幸	二五
二二、爆彈三勇士の歌	二七
二三、明木圖書館開館式の歌	二九
二四、明木村日露役凱旋祝餘興歌	三〇
二五、明木消防出初式	三一
二六、都風流トコトシヤレ節	三二
二七、礫石行	三三
二八、明木小唄	三四
二九、明木村歌	三五

に調 $\frac{4}{4}$ 一月一日 千家尊福 歌曲
上 真行

5-6 5 | 3, 2 1 1 | 2 2 5, 4 | 3 - ● 0 |
ト-シノ ハジメノ タメシト テ- -

5-6 5 | 3, 2 1 1 | 2 2 3, 2 | 1 - ● 0 |
ヲ-ハリ ナキヨノ メデタサ ヲ- -

1̇ 1̇ 1̇ 6 | 1̇ - 5 5 | 6 6 5, 4 | 3 - ● 0 |
マツタケ タ-テテ カドゴト ニ- -

5-6 5 | 1̇. 6 5 4 | 3 5 4, 2 | 1 - ● 0 |
イ-ハフ ケフコソ タノシケ レ- -

(一) 一年のはじめの例しとて
(二) 初日の光りさしいでて
(三) 天串日臨の高き
(四) 松竹たてて門毎に
祝ふ今日こそたのしけれ
君がみかげに比へつゝ
仰ぎ見るこそたふとけれ
三

に調 $\frac{4}{4}$ 勅語奉答 中村秋香 歌曲
小山作之助

5 5 1̇. 5 | 6 - 5 3 | 1 2 3 1 | 5 - ● 0 |
アナタフ ト-シナ オホミコ ト- -

6 6 2̇. 6 | 6 - 5 3 | 5 5 3 3 2. 3 | 1 - ● 0 |
ミコトノ ム-ネヲ ココロニエリ テ- -

2 - 3 2 | 1 3 5 5 | 6 6 1̇ 1̇ | 5 - ● 0 |
ツ-ユモ ソムカジ アサユフ ニ- -

6 6 2̇. 6 | 6 - 5 3 | 5 3 2. 3 | 1 - ● 0 |
アナタフ ト-シナ オホミコ ト- -

あ な 尊 し な
露 も そ む か じ
勅 語 の 趣 旨 を
あ な 尊 し な
二
大 勅 語
朝 入 夕 干 に
心 刻 り て
大 勅 語

に調 $\frac{4}{4}$

天長節

黒川真頼 奥好義 歌曲

3-2 1	4.4 3 2	5.5 6 4	3-2 0
ケ-フノ	ヨキヒハ	オホギミ	ノ
け-ふの	よきひは	みひかり	の
4-3 6	5 5 1 4	3 3 2, 1	1 - 0
ウ-マレ	タマヒシ	ヨキヒナ	リ
さ-しで	たまひし	よきひな	り
4-3 2	3, 3 3 5	6, 1 7 6	5 - 0
ヒ-カリ	アマネキ	キミガヨ	ヲ
め-ぐみ	あまねき	きみがよ	を
1-7 6	5 5 6 4	3 5 4, 2	1 - 0
イ-ハへ	モロビト	モロトモ	ニ
い-はへ	もろびと	もろとも	に

五

(一) 今日の吉き日は大君の
生れ給ひし吉き日なり

(二) 光り遍き君が代を
祝へもろ人もろともに
めぐみ遍き君が代を
祝へ諸人もろともに

は調 $\frac{4}{4}$

紀元節

高崎正風 伊澤修二 歌曲

5-5 6	3 3 2 3	5 5 5 6	3 - 0
ク-モニ	ソビユル	タカチホ	ノ
5-5 6	3 3 2 1	2 2 2 3	1 - 0
タ-カネ	オロシニ	クサモキ	モ
6-6 1	2 2 2 1	6 6 6 5	6 - 0
ナ-ビキ	フシケン	オホミヨ	ヲ
1-1 2	6 6 5 3	2 2 3 2	1 - 0
ア-フダ	ケフコソ	タノシケ	レ

(一) 雲に登ゆる高千穂の
高根おろしに草も木も
靡きふしけむ大御代を
仰ぐけふこそ樂しけれ

(二) 海原なせる埴安の
池の面よりなほひろき
恵みの波に浴みし世を
仰ぐ今日こそ樂しけれ

(三) 天津日嗣の高みくら
千代よろづよに動きなき
基定めしそのかみを
仰ぐ今日こそ樂しけれ

(四) 空にかざやく日の本の
よろづの國にたぐひなき
國の御柱たてし世を
仰ぐ今日こそ樂しけれ

天明節

安周堀 秀江杉 歌曲

に調 4/4

Musical notation for the first system, including a treble clef, a 4/4 time signature, and a key signature of one flat. The notation consists of a single melodic line with notes and rests, and a corresponding line of lyrics in Roman letters: (ア) ジヤノヒ ガーシヒ イツルト コーロ (フ) ルーキア メツチト ザセルキ リーラ

Musical notation for the second system, continuing the melody and lyrics: (ヒ) ジリノキ ミーノアラ ハレマシ テ (オ) ホーミヒ カリニクマ ナクハラ ヒ

Musical notation for the third system, continuing the melody and lyrics: (シ) ヘアマ ネークミ チアキラ ケーク (イ) ーメタ マヘルミ ヨータフ

因歌

(一) 亞細亞の東日出づる處

古き天地とさせる霧を

教あまねく道明らけく

(二) 惠の波は八洲に餘り

神の依させる御業を弘め

外つ國々の史にも著く

(三) 三秋の空すみ菊の香高き

定めましける御憲を崇め

代々木の森の代々長へに

聖の君の現れまして

大御光に隈なくはらひ

治め給へる御代尊

御稜威の風は海原越えて

民の榮行く力を展ばし

留め給へる御名畏

今日のよき日を皆ことほぎて

諭しましける詔勅を守り

仰ぎ奉らん大帝



(一) 誇れよ國民
 (二) 誇れよ國民
 (三) 誇れよ國民
 (四) 爾にぞ明治の
 (五) 依り合ふ天地
 (六) 依り合ふ天地
 (七) 依り合ふ天地
 (八) 依り合ふ天地
 (九) 依り合ふ天地
 (十) 依り合ふ天地
 (十一) 依り合ふ天地
 (十二) 依り合ふ天地
 (十三) 依り合ふ天地
 (十四) 依り合ふ天地
 (十五) 依り合ふ天地
 (十六) 依り合ふ天地
 (十七) 依り合ふ天地
 (十八) 依り合ふ天地
 (十九) 依り合ふ天地
 (二十) 依り合ふ天地

は調 $\frac{2}{4}$ 帝國在郷軍人會會歌

九
 3. 2 1. 3 | 5. 5 6. 1 | 2. 2 1. 3 | 2. 0 |
 - - - - | - - - - | - - - - | - - - - |
 ケンコク ニーセン イウヨネ ン
 3. 3 2. 1 | 6. 6 5. 1 | 6. 5 3. 1 | 2. 0 |
 - - - - | - - - - | - - - - | - - - - |
 シンセイ ヒーナキ クワウコク ノ
 5. 5 3. 6 | 5. 5 3. 2 | 1. 2 3 2 | 5. 0 |
 - - - - | - - - - | - - - - | - - - - |
 セカイニ オーヘル ダイシメ イ
 3. 5 3. 5 | 6. 1 2 3 | 2. 1 6. 5 | 1. 0 ||
 - - - - | - - - - | - - - - | - - - - ||
 ハタスハ ターレノ ットメゾ ヤ

ほ調 $\frac{4}{4}$ 建 國 歌 北原白秋 山田耕作 歌曲

5 | 5. 5 1 1 2 | 3 2 3 4 5 1 | 6. 6 4 4 6 7 |
 | | |
 ソ ノカミア メーツーチヒ ラケシハー
 i i 0 5 3 5 | i. 6 i. i | i 5 0 6 | 5. 5 5 6 |
 ジメゲニーーモエア ガル アシカピナ
 5—5 3 5 | i. i i 1 2 | 3 2 3 4 5 3 4 | 5. 5 5 6 7 |
 シーテター タシシカ ミーゴソク ニフトコー
 i i 0 i 6 i | 4 6 i 6 5. 3 | 5. 5 5 6 | 5 5 3 5 i. 1 |
 タチイザイザアフゲタ チカヘー リカノーワ
 1 4 6 1 5 3 5 3 | 6. 4 3 2 | 1 — • ||
 カワカーシカミー ノワザー ヲー

(三) (二) (一)
 神い初げ 神 豊い知げ 惟か 立げ そ
 なざめに 武 葦ざらに ふのざ たに の神
 がいて現 の 原いせ言 に若く し 萌え 天
 らざ築神 御代 のざよ因 日々し 神あ 地
 なる仰か宮 中仰皇し 靈めし 仰げ 神こ 開
 崇起し敷 國起三賜 の大 神の起たそ 國 葦禾し初
 さち國のて にちつる 御 業の起ち復が 之の常 立
 道復の礎 をり 復り 寶と の業を復り 常立
 (ツツク)

山口縣青年訓練所歌

調 4/4

山口縣選曲
松田新治

5. 5 | 1 — 3 2. 3 | 1 — 6 5. 6 | 5. 1 3 1 | 2—0
 ヨウ テー フハル ケー キキボ ノ タカ ネ

3. 3 | 5. 6 5 3. 3 | 2. 1 2 5. 6 | 5. 1 3 2 | 1—0
 ユウ ワウ タユ マーヌカウ ジャウシンシユ

2. 3 | 2—5 1 2 3 | 5. 6 5 6. 6 | 5. 6 5 3 2 1 | 2—0
 ケン シユ—ンナ—ニカ—ハチカ ラタメ—サーン

3. 3 | 5. 6 5 3. 3 | 2. 1 2 6. 6 | 5. 4 3 2 | 1—0
 セイ シユ—ン—チニワ—クワ—ガイノ—チ—

(一) 羊腸遙けき希望の高嶺
 勇往弛ゆまぬ向上進取
 險峻何かは力ためさん
 青春血に湧く我が生命

(二) 滔々果なき時代の流
 迷はず乗りきる不拔の操守
 狂瀾何かは心ためさん
 質實剛健我が矜持

(三) 三州の天地にみなぎる英氣
 承け紹ぎ生れし青訓我等
 百万一心腕ためさん
 旭旗星章我が表徴

一一

(一) 建國二千有餘年
 神聖比なき皇國の
 世界に負へる大使命
 果すは誰れの任務ぞや

(二) 朝日輝く旗風に
 迷妄の雲拂ひ去り
 正義の利劍人類を
 救ひ匡すはいつの日ぞ

(三) 郷に入りては忠良の
 民とし勵み事あらば
 出でて御國に捧ぐべき
 われらが此の身この命

帝國海軍人會會

(四) つとむる業は異なれど
 思ひは一ついつとても
 皇國を護る赤誠は
 吾等が胸に燃るなり

(五) あゝいくそたび天皇の
 降したまへる勅語の
 聖旨かしこみ束の間も
 心ゆるめず鍛へばや

(六) 忠勇義烈の血を享けし
 日本男子の輝ける
 譽たふとみいざやいざ
 雄々しく共に進まばや

一〇

答の奉旨令歌

と調 4/4

1.	1 7 6 .	5. 6 5. 0	5. 5 1 5	3. 3 2. 0
	ヒツギノ	ミコノ	カシコキ	ミコト
4.	4 3 2	6. 6 5 4	3. 4 5 1	2. 2 1. 0
	ワレラガ	ユクテヲ	トキハニ	テラス
2.	2 3 2 1	2. 3 2. 0	3-4 3 2	3. 4 5. 0
	タフトキミ	サトシ	ムネニキ	ザミテ
4.	5 6 5	4. 4 3 2	3. 4 5 4	3. 3 2. 0
	ユフベニ	カハリミ	アシタニ	ハゲミ
5.	5 1 2	3. 3 3 4	5. 5 3 1	2. 3 1 5
	オキテシ	モクテキ	トモニハ	タサムイ
3-	0 1	6. 5 2 3	1-0	
	ザト	モニハタ	サ一ム	

一二
(一) 日嗣の皇子のかしこき御言
我等がゆくてをときは
に照す

たふときみさとし胸に刻み
夕に省み朝に勵み
掟てし目的共に果さむ
いざ共に果さむ

(二) 御國の榮譽擔ひて立てる
若人我等がつとめは重
し
たふとき御諭高くかざして
日毎に新に日毎に進み
輝く歴史を共に飾らむ
いざ共に飾らむ

防長青年規

- 一、盡忠報國身命を顧みざるは我か傳統の精神なり我等は至誠一貫皇國の隆昌に貢獻せむ
- 一、國憲に恪遵し統制を重んずるは我か防長の本領なり我等は百万一心理想の郷土を建設せむ
- 一、智能を鍊磨し日進の大勢に處するは我か先賢の遺風なり我等は修養研鑽文化の進展に奮勵せむ
- 一、修身齊家孝道を全うするは我か活動の根抵なり我等は恭儉勤敏自立の基礎を確立せむ
- 一、堅忍不拔の志氣は二州青年の誇なり我等は實踐躬行萬難を排して使命の遂行に邁進せむ

神社参拜唱歌

ニ調 $\frac{4}{4}$

全國神職會制定
東京音樂學校作曲

5 5 5 6 | 5 5 3 — | 5 i i 6 | 5 — — 0 |
 コノシヅ ミヤニ シヅマリ テ

3 3 3 2 | 5 5 3 — | 2 2 3 1 | 2 — — 0 |
 スメラミ カドノ ミサカエ ヲ

3 3 5 5 | 6 6 5 — | 6 i 7 6 | 5 — — 0 |
 トキハカイ キハニ マモリマス

i i i 6 | 5 5 3 — | 2 4 3 2 | 1 — — 0 |
 カミノミ イツノ タフトシヤ

一五

一、この静宮に鎮まりて
 すめらみかどのみさかえを
 常磐堅磐に守ります

二、おほみたからと名におへる
 大和島根の國民を

三、この大前に額づきて
 みたまのふゆのかしこしや
 千代萬代にめぐみます

たゞ君と民とにさちあれと
 わが眞心すぢに祈るなるせ

防長青年歌

は調 $\frac{4}{4}$

信時潔 作曲

1. 1 1 3 5 3 1 | 5 6 6 5 | 5 5 i — 6 5 | 6 6 5 — 0 3 |
 タタヘヨ凜タル アケボノ サウ重ナル タイ陽ソ

1. 3 5 5 3 1 | 6 — 0 6 | i 1 6 6 6 | 5 3 5 3 |
 ハヒヤクノ象徴 光輝アルレキ シ傳統ノ

2 1 — 0 | i i i 2 i | 6 — 0 6 6 | i i 5 3 3 2 |
 精神 防長ノケンジ ワカビトノオモテ

5 — 0 3 2 | 1 3 5 i | 7 6 6 5 3 4 | 5 — 0 6 6 |
 ニセイナル向上ノ志氣ハアフルテン

6 — i 2 i | 6 — 5 3 5 | 6 — 5 5 | i — 0 |
 カウケンナリヒヤクマン一心

一、たへよ凜たる黎明
 莊重なる太陽
 飛躍の象徴

二、光輝ある歴史
 防長の精神
 防長ノケンジ

三、熾烈なる光芒
 希望の象徴
 希望の象徴

四、仰げや蒼たる大空
 燃や蒼たる大空
 燃や蒼たる大空

五、聖なる防長ノケンジ
 天行健なり百萬人
 天行健なり百萬人

一四

(一) 皇軍の歌

へ調 $\frac{4}{4}$

陸軍省・海軍省 製作
東京音楽学校 作曲

$\dot{5}$ | $\dot{1} \dot{1} \dot{1} \dot{5}$ | $\dot{1} \dot{2} \dot{3} \dot{1} \dot{3}$ | $\dot{5} \dot{5} \dot{3} \dot{1} | 2 - \dot{2} \dot{3}$
 キヨクジツクワ ウクワウタイ ヘイヤウニハク
 $4 - 4 6$ | $5 - 3 4 3$ | $2 - \dot{2} \dot{1} \dot{2} \dot{3}$ | $1 - \bullet 7 \dot{1}$
 セ ツセ ン コフジ ノミーネー ニバン
 $2 - 5 \dot{1} \dot{2}$ | $3 - 1 3 4$ | $\dot{5} \dot{6} \dot{5} \dot{1}$ | $\dot{2} \dot{3} \dot{2} \dot{1} \dot{7}$
 セ イイツ ケ イテン ユーファ ツーキワガ
 $6 \dot{7} \dot{1} \dot{2} \dot{3} \dot{6}$ | $5 - 2 \dot{3}$ | $3 - \bullet 4 \dot{3}$ | $3 \dot{3} 0 \dot{2} \dot{3} \dot{4}$
 クラウシツチロ ガ クニ ヲ ヨウゴシマツレ
 $5 - \bullet 5$ | $6 \dot{5} \dot{3} \dot{1}$ | $2 - \bullet 1$ | $1 \dot{4} \dot{4} \dot{4}$
 ル クワ ウーゲン ハ テ ンノウミ
 $4 \dot{6} \dot{5} \dot{5} \dot{6}$ | $5 \dot{5} 0 \dot{2} \dot{3} \dot{2}$ | $1 - \bullet 1 \dot{7}$ | $6 - 6 \dot{3} \dot{2}$
 ヅカラトウ ソツ シタマ ウ ワガ クラウケンワガ
 $1 \dot{2} \dot{3} \dot{5}$ | $6 - \bullet 5 \dot{6}$ | $5 \dot{3} \dot{2} \dot{3}$ | $1 - \bullet \bullet$
 クワウシツ ハ ニホ ンノマモ リ
 3
 $1 - \bullet 0$

黄泉の武士

は調 $\frac{4}{4}$

$\dot{2} \dot{2} \dot{1} \dot{6}$ | $6 \dot{5} \dot{5} -$ | $3 \dot{3} \dot{3} \dot{2}$ | $1 - \bullet 0$
 アナイサ マシノ マスラヲ ヤ
 $5 \dot{5} \dot{6} \dot{5}$ | $5 \dot{3} \dot{3} \dot{1}$ | $\dot{1} \dot{1} \dot{6} \dot{5}$ | $5 - \bullet 0$
 キーミガ ミタメニ ミヲステ テ
 $1 \dot{1} \dot{2} \dot{3}$ | $5 \dot{5} \dot{5} -$ | $6 \dot{5} \dot{3} \dot{2}$ | $1 - \bullet 0$
 イクサニ カザスー タチノゴト
 $\dot{1} \dot{1} \dot{2} \dot{1}$ | $6 \dot{5} \dot{5} -$ | $\dot{1} \dot{1} \dot{6} \dot{5}$ | $5 - \bullet 0$
 ミタマゾ ヨヨニー カガヤケル

(一) あな勇ましの益らをや
君がみために身をすてて
戦にかさす太刀のごと
みたまぞ世々にかざやける
あな勇ましのますらをや

(二) あないさほしの武士や
みくにのたぬに身をすてて
戦にたつる旗のごと
みたまぞ世々に仰がるる
あないさほしの武士や

始業式

は調 $\frac{4}{4}$

3 3 5 5 | 6 — 5 6 | 2̇ 2̇ 7 7 | 6 — • 0
 ケ フ ヨ リ ヒ ラ ク コ ノ ニ ハ ノ

5 5 6 6 | 5 — 3 3 | 2 2 2 1 | 2 — • 0
 マ ナ ビ ノ マ マ ド ノ ア ケ ク レ ニ

i — 2̇ 2̇ | 6 6 5 5 | 6 — 5 7 | 6 — 5 0
 ツ ト メ ハ ゲ ミ テ モ ロ ト モ ニ

3 3 5 5 | 6 — 5 5 | 3 3 5 3 | 2 — • 0
 イ ザ フ ミ ワ ケ ン ヒ ト ノ ミ チ

二九

(一) 人たる道をおさめつゝ
 いざつくしてむ國のため

(二) 今朝よみまつるすめらぎの
 みことの趣旨をかじこみて

(一) 今日より開く此にはの
 學びの窓のあけくれに
 つとめはげみて諸共に
 いざふみ分けん人の道

(一) 旭日煌々大平洋に

わが皇室をわが國を

わが皇軍

白雪千古不盡の嶺に

擁護し奉れる皇軍は

わが皇軍は日本の護

萬世一系天祐渥き

天皇躬づから統率し給ふ

(二) 明治の帝の勅諭を體し

軍紀は固し鐵よりも

わが皇軍

數度の戦役耀ける

わが皇軍は亞細亞の命

勝利を重ねて國威は揚がれ

(三) 三千年來歴史は語る

仁義の師神助あり

わが皇軍

見よ〜東の空高く

わが皇軍は世界の光

黎明きたれり正義の力に

非道を懲らしめ弱きを扶く

二八

仰げば尊し

に調 $\frac{6}{8}$

3 | 3 4 5 5 | 6 6 5 3 | 2 3 4 6 | 5 5 3 |
 ア フゲバタ フトシワ ガシノオ シーヲ

3 4 5 5 | 6 6 5 3 | 2 6 5 7 | 1. 1 1 |
 シヘノニ ハニモハ ヤイクト セーオ

6 6 4 6 | 5 3 5 5 | 6 1 7 6 | 5 5 4 |
 モヘバイ トトシコ ノトシツ キーイ

3 4 5 1 | 1 6 6 4 | 2 4 3 2 | 1. 1 |
 マコツワ カレメ イザサラー バー

- (一) 仰げば尊し我が師の恩
 教への庭にも早幾歳
 思へばいととしこの年月
 今こそ別れめいざさらば
- (二) 互に睦みし日頃の恩
 別るゝ後にもやよ忘るな
 身を立て名をあげやよ勵めよ
 今こそ別れめいざさらば
- (三) 朝夕馴れにし學びの窓
 螢の灯つむ白雪
 忘るゝまぞなきゆく年月
 今こそ別れめいざさらば

は調 $\frac{4}{4}$ 終業式

5 — 5.3 | 1 — 1 6 | 5.6 5 3 | 2 — ● 0 |
 キミノメグミ シノメグミ

3.3 2 1 | 6 — 6 1 | 5.3 3 2 1 | 3.2 1 0 |
 ヤマヨリ タカクウミヨリー フカシ

2.2 2 2 | 3.2 1 2 | 3.3 3 3 5 3 | 2 — ● 0 |
 マナビノ タマモノ ミナモチツレテ

5.5 3 3 | 2.2 1 1 | 2.2 2 3 2 | 1 — ● 0 |
 カヘルモ ウレシキ オヤノカー ド

5.5 6 6 5 | 5 — — 0 | 1 1 1 1.6 | 5 — ● 0 |
 ワスルナー ヨ キミノメグミ

5.5 6 6 5 | 5 — — 0 | 5.3 3. 2 | 1 — ● 0 |
 ワスルナー ヨ シノメグミ

- (一) 君の惠師のめぐみ
 山より高く海より深し
 學びのたまもの皆持ちつれ
 歸るもうれしき親の門
 忘るなよ君のめぐみ
 忘るなよ師のめぐみ
- (二) 今日が集ひ明日別る
 別れて共にまた合ふ日
 まで
 父母うやまひ身をつつし
 みて
 わが師の教を忘るなよ
 有難や君のめぐみ
 ありがたや師のめぐみ

(一) 貴く生きん

に調 $\frac{4}{4}$

1.1 1.3 2.3 5 | 6.6 5.6 i 0 | 5.5 6.1 6.6 5 |

ユフベシヅケキ モリノナカゲツクワウゴノ

3.3 2.3 1 0 | 3.3 2.1 6.1 2 | 1.1 2.3 5 0 |

モルトコロ クモナガレユク レイメイノ

6.6 5.5 1.2 3 | 3.3 2.2 (1 0 | i.1 6.5 2.5 i |

ヒカリニタイキ スムトコロ シモンノレイキ

2.2 1.6 i 0 | 6.1 2.1 6.1 5 | 6.5 3.2 1 |

ミニウケテ ワレジンセイヲ オモフカナ

二三

へ調 $\frac{4}{4}$ 螢の光

5 | 1.1 1 3 | 2.1 2 3 | 1 1 3 5 | 6-0 |

ホタルノセ、カーリマ、ドノユキ

6 | 5.3 3 1 | 2.1 2 3 | 1.6 6 5 | 1-0 |

フミヨムツ キーヒカ サネツニ ツ

6 | 5.3 3 1 | 2.1 2 6 | 5.3 3 5 | 6-0 |

イツシカト シーモス ギーノト

6 | 5.3 3 1 | 2.1 2 3 | 1.6 6 5 | 1-0 |

アケテゾケ サーハワ カレユク

(一) 螢の光窓の雪
 (二) い書よむ月日かさねつ
 (三) とまるも行くも限りとて
 (四) 心のかたしみに人ごちよるの
 (五) 幸はたしむるに思ふに
 (六) 海山はほきはかりうたふなり
 (七) そつしきのきはみちの奥
 (八) 台湾の心はつへくたせなくのため

三三

野の幸

葛原 幽 歌曲
小松 耕 輔

は調 $\frac{4}{4}$

5.5 5 5	6 5 6 1 6	5.6 5 3	3 1 2 3 0
カスミニ	ホホーエム	ヲカベノ	サクーラ
5.5 5 5	6 5 6 1 6	5.6 5 3	3 2 1 0
カゲロウ	モエータツ	ヒロノノ	スミレ
1.1 1 1	2 3 2 1 6 6	5.6 5 3	3 1 2 3 0
ウグヒス	ヒーバーリノ	タノシキ	ウターモ
6.6 1 6	1 2 1 6 5 5	3.3 2 5	3 2 1 0
コレミナ	ヤーサーシキ	メガミノ	タビシ
1.1 6 5	1 2 3 1 2 2	3.3 2 1	6 1 6 5 3 0
ノヲモル	ヲトーメノ	ワレラガ	サーチーゾ
5.5 5 5	6 5 6 1 1	2.5 1 2	3.2 1 0
ノヲモル	ヲトーメノ	ワレラガ	サチゾ

二五

(一) 夕静けき森の中
月光木の間洩る處
雲流れゆく黎明の
光に大氣澄む處
自然の靈氣身に享けて
われ人生を思ふかな

(二) 額に汗の雫なす
努力の歡喜君知るや
胸に湛ふる萬樹の
相愛の情世を救ふ
信條高く炬と燃えて
濁惡の世を照さなん

(三) 東海の濱日の出る
國ぞ祖神の開きてし
尊き日本道の國
道義廢れて混沌の
世界の暗を照すこそ
わが民族の使命なれ

(四) 求めよさらば與へられ
叩けば開く向上の
一路辿らん我が友よ
來れ遙に永遠の
希望の光仰ぎつゝ
貴く生さん諸共に

爆弾三勇士の歌

は調 $\frac{2}{4}$ 中 野 謝 寛 作詞
陸軍戸山學校軍樂隊 作曲

3̣. 3̣ 2̣ 1̣ | 6. 6 1̣ 6 | 5. 3̣ 2̣ 1̣ | 2. 0 |

ビョーコウ チーンノ テキノジ ン

5 3. 3 | 5 6 5 | 1. 1 6 1̣ | 2. 0 |

フレノ ユータイ ステニセ ム

3̣ 3̣ 2̣ 1̣ | 6. 6 1̣ 6 | 5 5 5 6 | 5. 0 |

フリカラ コーホル キサラギ ノ

6 6 5 | 1. 1 6 5 | 5 1̣ 2̣. 3̣ | 1. 0 |

ニジュウ ニニチノ ゴゼンゴ ジ

(一)

霞に微笑む岡邊のさくら
陽炎燃えたつ廣野の董

鶯雲雀の樂しき歌も

これ皆やさしき女神の賜びし
野を守る處女の我等が幸ぞ
野を守るをとめの我等が幸ぞ

(二)

働き終りて木蔭にのめば
あふるゝ泉の冷いかなや

働き終りて川邊に立てば
頬を吹く風の涼しいかなや
野を守るをとめの我等の幸ぞ

(三)

雨にも風にも心を盡し
夜に日に育てし山田の稻は

豊けく實りぬ御國の寶

まじめに勵みし報を見せて
野を守る處女のわれ等が幸ぞ

(四)

木枯深雪を物ともせず
野路に谷間に白梅紅梅

闇にも薫れる強さを思へ
をとめの我等もかくこそあらめ
きけよや女神の尊き御聲
強くやさしくまじめに働け



明木図書館開館式の歌

Musical notation for the song, including a 4/4 time signature and a key signature of one sharp (F#). The notation consists of numbers 1-7 and rests, with lyrics written below.

二九

名書朝な夕なにいそしみて
世もあさきらぎのわが里を
さんかくれなくあらは

(二)

九書都もひなもおしなべて
は重遠さわが里もあまして
はや図書館は開かれぬ

(一)

山口縣師範學校
教諭 吉野平藏作歌

(十) (九) (八) (七) (六) (五) (四) (三) (二) (一)

廟行鎮の敵の陣 二月の
命令折から凍るに
命下る正面に
待ちかねたりと
中にも進む心か
凍るに戴くは
我等が上るに
後ろに負ふは
いざこの時ぞ堂々
大地を蹴りて走り
大地を蹴りて走り
時なきまにに
轟然おこる爆音に
あゝ江の梅は荒海
あゝ江の梅は荒海
忠魂清き香を傳へ
忠魂清き香を傳へ

われ二十日の午前
開け歩兵の突撃路
作江、誰れか後れを
天皇陛下の大御稜威
父祖の歴史に代れる重
顔に決死の微笑あり
抱き合ひたる破壊筒
やがて潮の如くに躍り
裂けて散る身を花と成
永く天下を勵ましむ
光る名譽の三勇士

二八

明木村日露戰役凱旋祝賀會餘興喇叭節 明城山人 作

- (一) 一軍の門出にこちの人 未練で言ふのじやないけれど どうぞ御無事に凱旋を
- (二) 二花は櫻木人は武士 夜半の嵐にや花も散る 君の爲なり國のため
- (三) 三雪に氷れる冬の夜も あつさはげしき夏の日も 主は滿洲でつらかるふ
- (四) 四女ながらも武士の妻 まさかの時はと覺悟して 盡す心のしほらしさ
- (五) 一天萬乘大君の 御稜威四海にかざりきて 是れ凱旋いさましや
- (六) 六隣里郷黨うちつどひ 凱旋祝のこの筵 となかにうれしや妻の顔

明木消防組出初式

明城山人 作

- (一) 威風凜々 消防組の 技術現はす 出初式

- (二) 命惜しまぬ 消防組は たとへ火の中 水の底

- (三) 花じや花じやよ 消防組は 村の花じやよ 國の花

品川龍二狼 君

都風流トコトンヤレぶし

三三三

品川彌二郎 作

○一天萬乗のみかどに手向ひするやつを。トコトンヤレトンヤレナ
 ねらひはづさずどん／＼打出す薩長土。トコトンヤレトンヤレナ
 ○宮さま／＼御馬の前のびら／＼するのなんじやいな。
 ありや朝敵征伐せよとの錦の御旗じやしらなんか。……………
 ○伏見、鳥羽、淀、橋本くすはのたゝかひは。……………
 薩土長しの合ふたる手ぎはじやないかいな。……………
 ○おとに聞えし關東土どつちやへにげたと問ふたれば。……………
 城もきかいもすててあづまへにげたげな。……………
 ○國を取るのも人を殺すも誰も本意じやないけれど。……………
 わしらがところのお國へ手向ひする故に。……………
 ○雨の降るよなてつぽの玉のくる中に。……………
 命も惜ますさきがけするのみんなお主のためゆへじや。……………

即録山人 作

礫

石

行

安藤紀一 作

礫石千鈞力可撤

起奔公命入城門

挺身獻役不レ思ハレ賞

能使郷人浴特恩

權貴徇私ニ彼何意

芻蕘郤見ニ公義ノ敦

星霜三百年存遺韻

和氣洋洋秋樂村

三三三

は調 $\frac{2}{4}$

明木村歌

作間鴻東作歌

3. 2	1. 3	5. 5 6. 1	2. 2 1. 3	2.	0
-ニ	-ニ	-ニ	-ニ	-	-
ソー	ラニ	ソビユル	ヤマタカ	ク	

3. 3	2. 1	6. 6 5. 1	6. 5 3. 1	2.	0
-ニ	-ニ	-ニ	-ニ	-	-
ツーチ	ニ	ナガルル	ミヅキヨ	シ	

5. 5 3. 6	5. 5 3. 2	1. 2 3. 2	5.	0
-ニ	-ニ	-ニ	-	-
ヒート	ノ	ココロモ	アキラケ	キ

3. 5 3. 5	6. 1 2. 3	2. 1 6. 5	1.	0
-ニ	-ニ	-ニ	-	-
サート	ハ	ワレラヲ	ウミシム	ラ

- (一) 天そらにそび聳ゆる山高く
地に流るゝ水清し
人の心も明らけき
里は我等を生みしむら
- (二) 山の端のぼる朝日影
川水照らす夕月夜
朝な夕なに仰ぎ見る
人の心のかゞみなれ
- (三) 村は我が家村人は
親子兄弟姉妹
互に心を一つにし
己が職業はげみなん
- (四) 春の若菜も秋の田の
苜蓿の稲も大君に
真心こめて捧げつゝ
千代の榮をいざやいのらん

明木小唄

香川政一作

春の明木櫻の名所アラヨ

神の御前に花霞

夏の明木先づ螢狩アラヨ

彦六又十魂祭り

秋の明木紅葉の名所アラヨ

冬の明木權現原にアラヨ

血染の跡や銀世界

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

二三五

千升の榮ざつちやんのり
眞心こゝろ丁斬り
山麓の藤も大木
四春の苔菜も海の田の
五は却業おもしろ
五は心ざつてこ
三林は舞で定林人
人の心のやとふ
川水淵さすや見
二山の巖のおる障日潔
里お好華さ主ふじ
人の心を聞さ
天の雲さ水高

昭和七年七月一日印刷
昭和七年七月三日發行

非賣品

編纂者 明木圖書館

發行者 伊藤新

發行所 明木圖書館

印刷人 殿村二郎

印刷所 昭和印刷所

山口縣萩市字惠美須町第七十六番地

350
16cm

TRC102086

1854
1855
1856
1857
1858
1859
1860
1861
1862
1863
1864
1865
1866
1867
1868
1869
1870
1871
1872
1873
1874
1875
1876
1877
1878
1879
1880
1881
1882
1883
1884
1885
1886
1887
1888
1889
1890
1891
1892
1893
1894
1895
1896
1897
1898
1899
1900

書
次
名
冊

萩市立図書館



111327037